

すばしり
須走地区(富士山エリア)

1
目指すべき景観像

日本が世界に誇る絶景
1万年求め続けられている霊峰 富士山エリア



フジアザミと富士山(撮影地:富士山須走口五合目周辺)



五合目から見た小山町(撮影地:富士山須走口五合目駐車場)

須走地区富士山エリアは、ふじあざみラインを通り、富士山五合目に到達すると、小山町の全景を望むことができ、日によって違った絶景を楽しむことができます。また、道の駅すばしりをはじめとした各所からも雄大な富士の姿が望むことができます。

①ここでしか出会えない絶景 小山町須走地区 富士山エリア

(1) 歴史



発見された懸仏

富士山が現在のような形になったのは、およそ1万年前だといわれ、何度も噴火を繰り返すことによって標高3000mを超える山に成長しました。

七合目の沿道からは、富士山への奉納物として現存最古の事例である1384年の紀年銘をもつ懸仏(かけぼとけ)が出土しているほか、「勝山記」の1500年の条には須走口登山道に道者が集中したとの記事がみられ、古くから信仰の対象として、多くの人が登拝(登山)をしていました。

1707年の宝永噴火の際には、富士浅間神社および須走村は噴砂に覆われ壊滅的な被害を受けましたが、翌年には、徳川幕府の支援により復興を果たし、その後も多くの道者、富士講信者が登拝(登山)を行うようになりました。

18世紀後半には、江戸と富士山の間にある霊地・巡礼地が須走口登山道とともに一連の巡礼経路に組み込まれたため、道者・富士講信者の数は年平均1万人に達し、1800年の「御縁年」には23,700人にも及んだとされています。

2013年6月26日には、カンボジアの首都プノンペンで開催された世界遺産委員会で日本政府が推薦した富士山が世界文化遺産に登録されました。

(2) 眺望



須走口五合目駐車場からの眺望

東富士五湖道路須走インターチェンジ、国道138号沿線にある道の駅すばしりから、県道足柄停車場富士公園線(通称「ふじあざみライン」)を通り、富士山須走口五合目へ到達すると、小山町の全景を望むことができます。気象状況によっては、道中雨天であっても、雲を突き抜け晴れ渡る青空のもと、雲海を眺めることができます。

絶景に出会える富士山ですが、近年は樹木の成長等による眺望の阻害が課題となっています。

道の駅すばしり周辺からは、年間を通じて四季によって趣きを変える壮大な富士山を望むことができます。施設内には、足湯が整備されており、旅の疲れを癒しながら富士山を望めるスポットとして、多くの観光客がカメラを向けています。

また、登山シーズン中、夜になると登山者の明かりや山小屋の明かりにより、真っ暗な富士山に登山道が浮かび上がる幻想的な富士山を見ることができます。

<景観形成の主な課題>

・富士山五合目周辺の眺望の確保



ふじあざみラインからの富士山の眺望



②多くの人が求める日本一の富士山

(1) 施設



ふじあざみラインの入口には、富士山に一番近い道の駅として道の駅すばしりが立地しており、5月から10月は須走口を利用する人の拠点となっています。また、富士五湖道路・国道138号を利用する観光客の休憩所として活用され、地場製品の販売や、富士山の絶景が望める足湯が整備されており、多くの観光客でにぎわいを見せています。

富士山須走口五合目には、山小屋・観光案内所・公衆トイレがあり、富士登山須走ルートのスタート地点として登山客のおもてなしと安全確保の役割を担っています。

しかし、須走口五合目観光案内所は、特別名勝富士山保存管理計画策定法規制以前による建築物のため、現在の基準に合致していない配色が課題となっています。

今後は、現在の観光案内所付近に、環境省による富士山の歴史や最新情報を発信する「(仮称)富士山須走口五合目インフォメーションセンター」の設置が予定されているため、自然公園保護法及び文化財保護法を遵守し、周辺環境に調和した施設となるよう誘導する必要があります。

<景観形成の主な課題>

- ・五合目周辺の景観と調和した施設等の整備((仮称)富士山須走口五合目インフォメーションセンター等)

(2) 観光



富士山須走口は登山客も含め年間約5万人が訪れます。五合目周辺では、小富士の散策や、5月下旬から6月上旬までの期間限定で現れる「まぼろしの滝」を一目見ようと、多くの観光客でにぎわいます。

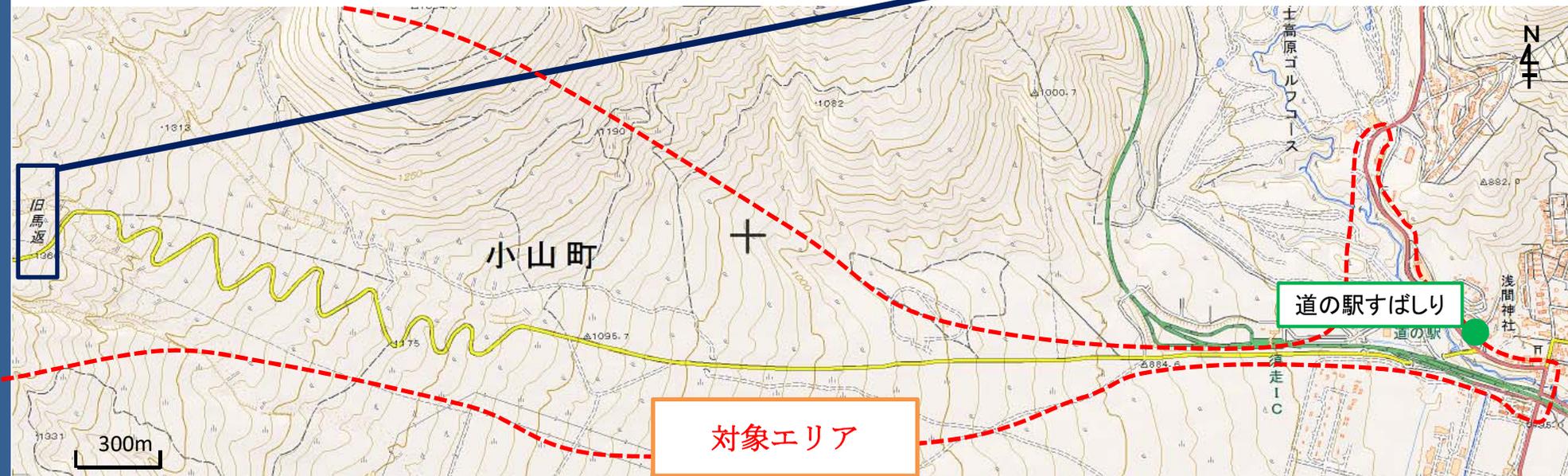
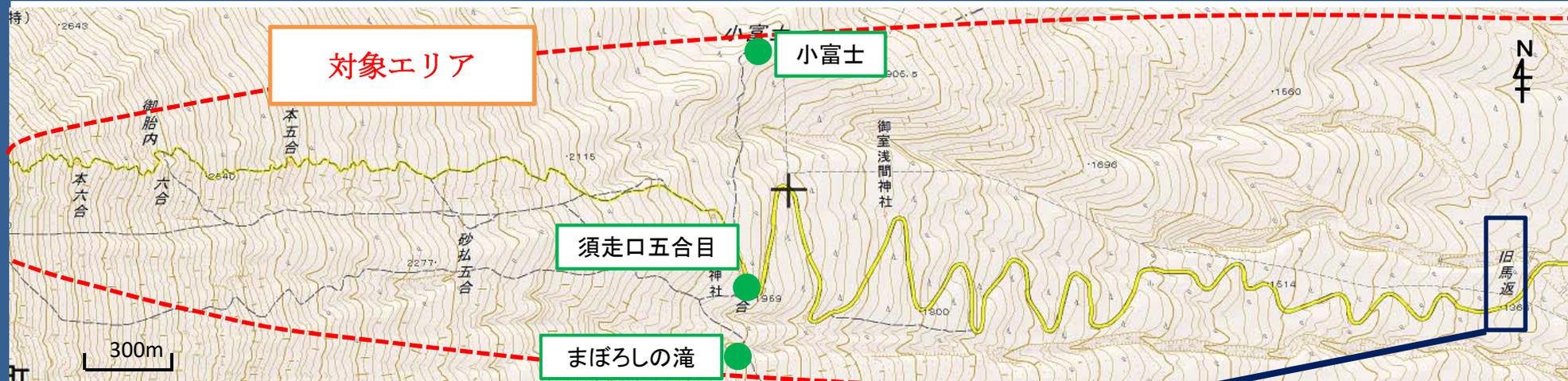
ふじあざみラインでは、ロードバイクのレースが年間3大会開催される等、多くのサイクリストが激坂に挑戦しています。また、金時山から須走口五合目を結ぶ富士箱根トレイルのルートの一部でもあり、歩いて五合目を目指しながら富士山麓に自生する草木花を楽しむことができます。

2013年の世界文化遺産登録後は、富士登山客だけでなく、富士山エリアに国内外から多くの観光客が訪れていることから、安全に富士山エリアが楽しめるよう安全確保の対策が求められています。

<景観形成の主な課題>

- ・観光客が安全に富士山や景観を楽しめるための整備
- ・周辺の景観に調和しない、看板や工作物の改善





地域特性や景観づくりの方向性から、景観目標と景観づくり方針を整理します。

日本が世界に誇る絶景 1万年求め続けられている霊峰 富士山エリア

目標1

世界遺産・信仰の山
としてふさわしい
富士山の景観づくり



景観づくり方針

- ①富士山周辺の環境と調和した景観づくり
- ②富士山の景観と富士山からの景観を楽しめる視点場づくり

目標2

美しい富士山での
観光交流の増大



景観づくり方針

- ①ゆっくりと安全に富士山を楽しむことができる周辺景観に配慮した空間づくり
- ②富士山の自然と歴史を知り、より富士山を楽しめる拠点づくり(景観PR)

目標1 世界遺産・信仰の山としてふさわしい富士山の景観づくり

方針1-① 富士山周辺の環境と調和した景観づくり

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ●ふじあざみラインの看板や工作物の改善(きのこ注意看板・鳥の絵壁画等) ●屋外広告物の規制・指導 	<ul style="list-style-type: none"> ●県・町 ●県・町・事業者
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ●景観に配慮した五合目周辺整備(山小屋・インフォメーションセンター整備等) ●周辺環境と調和した景観保全等(景観計画による重点地区の指定) (須走口五合目周辺) ●富士山の歴史文化や景観、楽しみ方の周知(「須走富士山巡拝の道」等) ※町民、来訪者、富士山に関わるボランティア等を対象とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●県・町・事業者 ●町 ●町・住民

方針1-② 富士山の景観と富士山からの景観を楽しめる視点場づくり

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ●須走口五合目からの眺望保全(富士山及び小山町全景) ●写真スポットの整備・設置(世界遺産・信仰の山として価値のある景観をPR) ●遊歩道等に視点場整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●国・県・町 ●町・観光協会 ●県・町
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ●富士山と調和する道の駅すばしりの外観整備 ●周辺アクセスルートに眺望点整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●町 ●町・観光協会

目標2 美しい富士山での観光交流の増大

方針2-① ゆっくりと安全に富士山を楽しむことができる周辺計画に配慮した空間づくり

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ●富士箱根トレイルや小富士・まぼろしの滝の遊歩道整備 ●マイカー規制継続のための環境整備(道の駅すばしり周辺等) 	<ul style="list-style-type: none"> ●県・町 ●県・町
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ●バス回転場所等の整備(歩車分離のため) ●五合目駐車場の整備及び、山小屋までの歩道等整備(歩車分離のため) ●富士山下山道(8合目～5合目)の整備・保全 ●「ふじあざみライン」の整備(看板・工作物等の改善等) 	<ul style="list-style-type: none"> ●県・町 ●県・町 ●町 ●県

方針2-② 富士山の歴史を知り、より富士山を楽しめる拠点づくり(景観PR)

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ●ガイドブック・PR看板の整備・案内看板の整理・統合(町内・自生植生物等) ●リアルタイム情報の発信のためのインターネットライブカメラ設置・放映 ●外国人観光客に向けた多言語サイン・看板の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●町・住民 ●県・町 ●県・町
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ●(仮称)富士山インフォメーションセンターと、それに付随する設備等の整備 ●富士山の歴史や景観についての教育・周知・PR ●富士山ガイドの育成 	<ul style="list-style-type: none"> ●国・県・町 ●町 ●県・町

